



[本校] 〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1
tel. 025-239-3111 fax. 025-239-3690
[新潟中央キャンパス] 〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7-1169
tel. 025-227-7111 fax. 025-227-7117
http://www.nuis.ac.jp somu@nuis.ac.jp

平成29年 7月14日 発行

来春「経営情報学部」を新設

2・3面

2学部3学科に

5カ国へ61人が留学

4・5面



弥彦村と「包括的連携協定」

8面

国際交流フェア・高校生英語スピーチコンテスト

8面

編集部では表紙を飾る写真を募集しています! 投稿方法は nuischannel@nuis.ac.jp までお問い合わせください。

CONTENTS

3面

オープンキャンパス案内

5面

「一人暮らしの会」

初回に17人参加

平成30年度

入試日程概要一覧

6面

にいがた産業創造機構・県と連携

企業に調査、海外出展を体験

ベトナム・ホーチミン市

「JAPAN Niigata Fair 2017」

7面

「笹山じょうもん市」参加

高・大連携で大盛況

「表彰奨学金」20人に

教員の活動

8面

「みずき会」総会・20周年祝賀会

同窓生、教職員350人参加



NUISホームページ
<https://www.nuis.ac.jp>
(スマートフォン対応)



Facebookページ
<https://www.facebook.com/nuis.face>



LINE@
@nuis-line3111
LINEの「友だち追加」から
「ID検索」で登録



Twitter
@nuis_nabbit

実学と教養を育む 2学部3学科



経営情報学部

本学は来年4月に「経営情報学部」を新設し、「経営学科」と「情報システム学科」を設置、2学部3学科体制になります。企業経営や行政運営、県内の経済活動に貢献する人材育成へ、IT（情報技術）を生かした経営学と、最先端のAI（人工知能）、IoT（モノのインターネット）にも精通する有能な人づくりを明確にします。「経営学科」は、最新の研究分野と共に「産官学」連携で企業の現場も経験できる「実学」を推し進めます。学生は高度な情報システムの専門教育を修得し、情報化社会で活躍できるビジネスパーソンを目指します。「国際学部」は、英語教育の強化に加えて、ロシア語、中国語、韓国語のレベルアップを図ります。派遣留学や海外実習のほか、複数言語を同時に学べるシステムも用意します。様々な国々の歴史・文化・政治を幅広く学び、多様な価値観を養い、グローバルに活躍できる国際人を育成します。

◆経営情報学部の特色は

経営情報学部には、IT（情報技術）を生かした経営学を重点的に学ぶ経営学科と最先端のITや社会を変革する情報システムを重点的に学ぶ情報システム学科があります。

ム学科があります。「情報にたけた経営人材」、「経営にたけた情報人材」に対する社会の要請が強いことから、どちらの学科に所属しても経営と情報システムの両方を学べるようカリキュラムを構成しています。初年度は両学科とも全学生が少人数の基礎ゼミナールをはじめ、経営学入門、情報システム、経営情報論、統計学をベースに幅広く教養科目を学びます。

て戦略、組織、マーケティング、会計や生産管理などの経営関連科目を学びます。身の回りの「混雑」「渋滞」などの課題を解決する経営シミュレーション、起業を成功させるビジネス・プランの作成演習を行う起業論、また企業数の99%、雇用の約7割を占める中小企業の実態や国の政策を学ぶ中小企業論なども配置し、企業や団体に就職して実務に役立ちます。

企業の未来、切り拓く人材養成

新しい価値、しなやかに創造する

◆情報システム学科では、具体的にどんなことを学べますか

昨今、新聞などにAI（人工知能）、IoT（モノのインターネット）、VR／VM（バーチャルリアリティ／バーチャルミックス）やビッグデータなどの情報や情報システムに関連した記事があふれています。情報システム学科は、人工知能、データや情報そのものから価値を引き出すデータサイエンスといった先端技術関連の科目が充実

◆経営学科では、具体的にどんなことを学べますか

経営管理論をはじめとし

しています。人と同様に、これからはモノなど人工物に対する監視制御といったコミュニケーションも重要です。プログラミングを含めて、Web環境構築やワンボードコンピュータ利用技術等を身につけるため、情報処理演習等の授業を通し段階を踏んで学びます。本学科は引き続き情報システム分野のJABEE認定を受けることで、技術士資格一次試験免除の優遇処置が得られます。

◆どんな人材を育成しますか

より深く、より広く学び、生きる力を身につけ、社会に出ても継続して研鑽する人材を育成します。経営学科では企業を経営できる人材、支援できる人材に加え、地域の課題解決を提案・支援・実現できる人材を養成します。情報システム学科は、情報システムという仕組みを作り活用する人材に加え、新たにデータや情報から新しい価値を創造できる人材の養成に取り組みます。社会がますます不確実な様相を示す状況の中で、しなやかにしなやかに生きていく「自立（律）的な人財」として育つよう期待しています。

◆どんな資格が取得できますか

在学中に取得できる資格は広い範囲にわたります。経営学科では日商簿記検定、FP（ファイナンシャル・プランニング）技能検定など、また情報システム学科では情報処理技術者試験、

情報セキュリティマネジメント試験などの資格取得に対応した授業科目を設けています。両学科とも、ビジネス現場で必須の文書作成、表計算、プレゼン資料作成等で必須のMOS（マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト）、TOEICに対応する授業科目を設けて支援します。

◆就職や、卒業後の進路は

経営学や情報システムに関連する幅広い基礎知識とゼミナールや演習の経験、学外実習、カナダ・アルバータ州立大学での夏期セミナーや産官学連携の実践経験を身につけ、卒業後は流通業、製造業、金融機関、公共サービス部門などで活躍することができます。両学科とも大学院進学を希望する学生には個別に指導します。

◆高校生に向けてメッセージをお願いします

経営情報学部は、経営と情報どちらの学科でも、経営学や情報システム学の要点は学べます。約7割の教員が実務経験を有し、様々な資格を持つ教員も多いので、国際化、情報化が進むなか新時代の未来を切り拓く実学としての経営学と情報システム学を学ぶ場として本学は恵まれた環境にあります。

ぜひ本学のWebページで学生たちの活躍、教員の教育研究活動やプロフィールをご覧ください。自分の可能性を発見し、新時代の未来を、そして若者たちの未来を一緒に創るために、ぜひ本学の扉をたたいてください。お待ちしております！

（学部長 小林 満男）

来年4月「経営情報学部」を新設

国際学部

◎学部・学科の特色は

国際学部国際文化学科が誕生して今年度で4年目です。来年3月には国際学部の第1期生が卒業します。国際学部では、読む、書く、話す、聴くといった英語の基礎的なスキルを1年のうちに身につけてもらうため、英語基礎、CEP1、2を必修科目としました。この成果は着実に現れ、1年次後期段階で英検2級合格者が各学年とも40人を超え、準1級にも毎年合格者が出ています。TOEICについても最高点が800点を上回る学生が出るような状況になっていきます。

1年次後期からは、露・中・韓および英語集中コースと分かれます。それぞれの選択言語を学びます。これまでは上記のいずれか一言語を選択するという形をとってききました。しかし、国際学部に移行してから、学生の志向が大きく変化し、複数言語を学びたいと強く希望する人たちが増えてきました。現行のカリキュラムではこのような希望に十分に添えることができません。そこで、来年度を目途に言語関係のカリキュラムを大きく変更するとともに、言語科目の取得単位数を増やし、複数の言語を同時に学べるような形にしたと考えております。

「複数言語」同時に学べるように

グローバルな思考、地元を生かす

派遣留学については、これまでの4大学はそのまま継続しますが、交換留学生の受け入れについても人数はまだ少ないですが、本格化させていきます。すでに韓国の光云大学からは2人の留学生が本学で学んでいます。9月からは中国の済南大学から2名の留学生を迎える予定です。このほかにも台湾やフィリピンといった大学とも協定を締結し、留学生の送り出しや受け入れを行うことになっていきます。

◎どんなことが学べるか

国際学部の学びは、外国語教育と国際理解教育の2本の柱からなります。国際理解教

◎どんな人材を育成するか

“Think Globally Act Locally”を実現する人材の育成、これこそが地方に位置する大学の国際学部としての使命だと思います。国際化の波は中央、地方を問いません。しかも、その波は多くの場合予測不能です。しかし、皆さんは

し、実績をあげています。これは国際交流インストラクター等履修した学生が1グループ10人ほどで県内の小・中学校や高校に派遣され、ワークショップ形式で授業を行うというもので、大学で学んだ知識を活用して様々な国際問題を生徒たちと一緒に考えます。

◎就職のほか卒業後の進路は

県内の中小企業や有力企業を中心に、多くの卒業生が活躍しています。近年では観光関連業界への希望者も増えてきています。言語力を生かせる職業として、大学としても積極的に後押ししていきます。今後は県庁、市役所などにも多くの人材を送り出せるようになります。また、大学院へ進学する学生も毎年お

にに対しては公務員試験対策講座が開設され、格安で受講できるような配慮されています。なお、これらの試験・検定に合格した際には、難易度に応じて資格取得奨励奨学金が授与されます。

◎取得できる資格・検定

言語関係では、英検、TOEIC、観光英検のほか、露・中・韓語それぞれの検定試験です。また、ワード、エクセルやパワーポイントの実践的運用能力を証明するMOS（マイクロソフト・オフィススペシャリスト）試験についても、全員合格を目指します。さらに、公務員を希望する学生

◎高校生に向けたメッセージ

何か一つのことに興味をもったら、それとことん追求し、納得できるまでやり遂げられるのが大学という場です。これは、これまで皆さんがやってきた学習とはちよつと違います。大学はもろろん勉強の場ではありますが、それは「学問」のための勉強であり、学習のための勉強ではありません。「学んで問う」ことで自分も知らなかった能力を見出すことになる可能性は高いのです。本学で自分の新しい可能性を追求してください。

(学部長 澤口晋二)

2017 高校生はじめてなだでもご参加できます!

オープンキャンパス

1 7/17(月) 10:20▶15:30

2 7/30(日) 10:20▶15:00

3 9/3(日) 10:20▶15:00

4 12/10(日) 13:15▶16:30

無料 学食体験

無料 送迎バス 運行

同時開催

英検 対策講座

2回目 7/30(日)

予備校講師による

〈3回目〉9/3(日) 小論文対策講座

〈4回目〉12/10(日) 一般入試対策講座

①学部紹介 ②入試情報・傾向と対策 ③模擬講義 ④語学体験(英語・ロシア語・中国語・韓国語) ⑤コンピュータ実習

⑥入試・海外留学・就職個別相談(キャリアカフェ) ⑦入試対策講座 ⑧実験体感コーナー ⑨キャンパスツアー

⑩保護者プログラム など ※時間やイベントについては、変更になる場合があります。最新情報は本学ホームページをご覧ください。

会場 新潟国際情報大学 本校

新潟市西区みずき野3-1-1(JR越後赤塚駅下車 徒歩7分)

参加 お申込み 本学ホームページまたは下記までお申込みください。

お問い合わせ先 **入試・広報課** 〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1 TEL 025-264-3777(直) FAX 025-264-3780 E-mail nyushikouho@nuis.ac.jp



派遣留学 中国 北京師範大学



派遣留学 ロシア ウラジオストク国立経済大学



派遣留学 アメリカセントラルミズーリ州立大学

派遣留学(国際文化学科)と海外夏期セミナー(情報システム学科)に参加する学生の壮行会が6月15日、本校みずき野キャンパスの国際交流センターで開かれました。今年度はアメリカ22人、ロシア8人、中国4人、韓国15人、そしてカナダ12人の合計61人が、8月6日からのカナダ夏期セミナーを皮切りに1～4カ月余の海外生

活を体験してきます。壮行会では留学奨学金の授与式が行われ、平山征夫学長が奨学金証書を贈り、異文化交流を大いに楽しんでと激励。参加した学生は目標や期待を語り合い、各コース代表が「積極的に充実した日々を送り、語学をスキルアップしたい」などと抱負を述べ、実り多い帰国を誓い合いました。

希望を胸に5カ国へ61人



国際交流センターで開かれた壮行会で、61人全員が集合

語学を磨き 異文化交流

平成29年度のスケジュール表(出発順)

国名/留学大学	留学期間	参加人数
カナダ アルバータ州立大学	平成29年8月6日～9月2日	情報システム学科 2・3年生 12人
アメリカ セントラルミズーリ州立大学	平成29年8月23日～12月8日	国際文化学科 2年生 22人
中国 北京師範大学	平成29年8月28日～平成30年1月9日	国際文化学科 2年生 4人
ロシア ウラジオストク国立経済大学	平成29年8月29日～12月28日	国際文化学科 2年生 8人
韓国 キョンヒ 慶熙大学校	平成29年9月5日～12月28日	国際文化学科 2年生 15人
参加学生数合計		61人

アメリカコース アクティブに行動

藤由 菜乃花(国際文化学科2年)

私は初めて家を離れて外国で生活することになります。日本で経験できないことをたくさん経験できると思います。それは私の英語を上達させる素晴らしい機会であり、現在のアメリカ社会と多様な文化を知ることができると思っています。私は世界中から来る人々と

友達になれることを楽しみにしています。滞在中はよりアクティブに、ポジティブに行動するよう心がけます。

ロシアコース

精一杯頑張ろう

林 郁果(国際文化学科2年)

今の私は、異国で学び、生活することがとても不安です。ホームシックなどではなく、自分の情けなさであらゆる場面で痛感することになるのではないかと考えているからです。

しかし、やはりそんなことを思っているうちは、情けないままです。だからこそ、日本にいる今のうちに言語学習を精一杯頑張る、留学中は全てに頑張る。日本に帰国してから、留学を考えている学生へのフィードバックを頑張ります。先生方や両親など様々な人の期待に応えるため、それよりも自分自身の人生を豊かにするために、シンブルな言葉ですが精一杯「頑張りたい」と思います。

中国コース

大きく成長したい

丸山 莉奈(国際文化学科2年)

中国留学は語学力の向上はもちろん、中国の文化に直接触れることのできる良い機会だと思っています。そのために、中国語を積極的に話し、コミュニケーションをとりたいです。

また逆に日本の文化を広める機会だとも思っています。留学先では中国だけでなく、世界の様々な

初の「一人暮らしの会」が6月26日、本校の喫茶「CONTE INUE」で開かれました。一人暮らしをする学生同士が知り合い情報交換をして日々の生活の不安を解消し、より充実した

一人暮らしの会

仲間の輪を広げよう
初回に17人参加



お互いに出身地や休日の過ごし方、お薦めスポットなどを教え合った

食を食べながら学年や学科を越えて日常生活の話題で盛り上がりました。また、2年生の片原彬人さんが名乗りを挙げて初代の会長に就任。今後は学生が主体となり、次回は秋に開くなど定期的に交流会を企画し、仲間の輪を広げて活動することを確認しました。

参加した学生からは、近くに住む先輩と話ができて同じような不安を感じていることが分かった、次回も参加したいなどの声が聞かれました。(学務課)



派遣留学 韓国 慶熙大学校



夏期セミナー カナダ アルバータ州立大学

国々の留学生と出会うことができるとは、いいかと期待をしています。そこそこたくさんの方と知り合い、いろいろな交流をしたいです。4カ月間で多くのことを学び、大きく成長して帰ってきたいです。一生の財産になるような留学にしたいと思っています。

韓国コース

よく学び、よく遊ぶ

木根 真奈 (国際文化学科2年)

今回、派遣留学に参加できると、そして奨学金をいただけたことを、とても光栄に思います。私は一生に一度のチャンスだと思います。大いに楽しみたいと思います。私は実家暮らしなので、家族と4カ月間も離れるのは初めてで正直とても不安です。他のコースの友人とも、その期間会えないのは寂しいですが、それ以上のものを得られるのではないかと思います。そして、「よく学び、よく遊ぶ」の言葉どおり、一生懸命

勉強して、羽目を外さない程度に遊んで、日本ではできないような経験をたくさんしていきたいです。慶熙大学校には世界中からたくさん留学生が集まると聞いたので、いろいろな国の人と交流してみたいです。この機会を生かして、様々なことを吸収し、成長して帰ってきます。

カナダコース

多様な文化も学ぶ

矢川 達也 (情報システム学科2年)

私は将来、海外を拠点に仕事をしたいと考えています。カナダは、多種多様な文化や人種で成り立っていて、1つの国ながら、一度に多くの文化や人種と触れ合うことができると思うので、今回の留学に参加しました。カナダでは、多くのネイティブスピーカーと触れ合い、言語についてだけでなく、その様々な文化についても学ぼうと考えています。

平成30年度 入学者選抜試験概要 (要約一覧)

※詳細は本学学生募集要項でご確認ください。※出願期間内必着。

入試区分	募集人員	出願期間	試験日	試験地	試験実施教科・科目	合格発表日	入学手続期間
推薦入学試験	指定校制	経営情報学部 経営学科 35 情報システム学科 25 国際学部 30	29年11月1日(水) 11月13日(月)	29年11月19日(日)	新潟	本学が指定校と定めた高校長あてに推薦依頼を行います。	29年11月24日(金) 12月8日(金)
	公募制 ・教科成績重視型 ・資格・検定重視型	経営情報学部 経営学科 5 情報システム学科 5 国際学部 10				〈教科成績重視型〉面接・小論文 推薦要件：全体の評定平均値3.5以上または、国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語(英語)のうち、いずれか1教科の評定平均値が4.0以上であること。 〈資格・検定重視型〉面接・小論文 推薦要件：本学が定めた資格・検定に合格、あるいは成績を修め、かつ全体の評定平均値が3.2以上であること。 ※対象資格・検定は、学生募集要項で確認してください。	29年11月24日(金) 30年1月16日(火)
	公募制 スポーツ推薦	経営情報学部 経営学科 若干名 情報システム学科 若干名 国際学部 若干名				面接・小論文・競技実績 ※対象種目は、学生募集要項で確認してください。	29年11月24日(金) 12月8日(金)
	国際学部	国際文化学科 10					
一般入学試験	前期 (第3志願制)	経営情報学部 経営学科 35 情報システム学科 25 国際学部 45	30年1月5日(金) 1月22日(月)	30年2月2日(金)	新潟 上越 長岡 新潟田	・国語：国語総合(現代文・現代文B) ・数学：数学Ⅰ・数学A ・外国語：コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ・英語表現Ⅰ、Ⅱ 上記3教科の中から2教科または3教科を選択(3教科受験した場合は高得点の2教科を合否判定に使用)。	30年2月8日(木) 2月15日(木)
	大学入試センター試験利用	経営情報学部 経営学科 5 情報システム学科 5 国際学部 10	30年1月22日(月) 2月13日(火)	30年1月13日(土) 14日(日)の大学入試センター試験を受験していること		個別の学力検査等は行わず、平成30年度大学入試センター試験の成績で判定。各学部の利用教科・科目の中から2科目以上選択。 配点：各教科100点(3科目以上受験した場合は高得点の2科目を合否判定に使用。国語は近代以降の文章のみ利用。外国語(英語)はリスニングを含む)。※各学部で利用教科・科目は異なりますので、学生募集要項で確認してください。	30年2月22日(木) 3月2日(金)
	後期 (第3志願制)	経営情報学部 経営学科 5 情報システム学科 5 国際学部 5	30年2月23日(金) 3月8日(木)	30年3月13日(火)	新潟	一般入学試験前期と同様。	30年3月16日(金) 3月23日(金)
	帰国生入学試験 外国人留学生入学試験 社会人入学試験	経営情報学部 経営学科 若干名 情報システム学科 若干名 国際学部 若干名	29年11月1日(水) 11月13日(月)	29年11月19日(日)	新潟	面接・小論文	29年11月24日(金) 12月8日(金)

入学時の奨学金

高校長推薦 入学試験合格者

合格後に希望者に対し2月25日「奨学金試験」を実施し、その結果、成績上位者に年間授業料の半額を給付します。

一般入学試験(前期) 受験者

一般入学試験(前期)の試験結果から、上位成績者に年間授業料の半額を給付します。

◎入試と奨学金の詳細については入試・広報課までお問い合わせください。TEL025-264-3777(直) FAX025-264-3780 E-mail nyushiweb@nuis.ac.jp

にいがた産業創造機構・県と連携

藤田美幸研究室は、公益財団法人にいがた産業創造機構（NICO）と新潟県の共同事業「ベトナムにおける県産品の販路拡大の可能性についての調査」（今年3月12日～16日）に同行して、海外展開をする県内企業の市場戦略や経営の実践について学びました。

企業に調査、海外出展を体験

これは、県内企業の経営者

新や新分野進出、国際展開などを支援するNICOが、東（19日）に参加した県内企業南アジア諸国連合（ASEAN）に市場を求める企業のために取り組んでいる事業の一

つ。NICOと新潟県（県国際課）の共催で初めてベトナム南部ホーチミン市で開催した

「JAPAN Niigata Fair 2017」した。3月13日からは、ホーチミン市のイオンモール タンフーセラドン店で開いた「にいがたフェア」で、情報システム学科の山本瑞貴さん（今年3月卒業）と戸川和志さん（同）が「うまさぎつしり新潟」の赤い法被を羽織って、現地のお客さまに笑顔と身振り手振りで伝え、県産品をPRしました。その様子は、テレビの県内ニュースで報道さ

また、NST新潟総合テレビのASEAN支局や総合コンサルティング会社のAGSホーチミン支店、イオンベトナム社を訪問して、現地の経済環境を学びました。

海外展開を進める企業の市場開拓は難しいのが現実です。県内企業を支援するNICOと企業活動の現場を知り、学生は経営学の理論と照らし合わせて知識、視野を広めることができました。海外進出の難しさ、可能性を実感することもできました。

2017年度は、9月に池袋で開かれる「うまさぎつしり新潟・食の大商談会」、10月はシンガポールで開かれる「Oishi Japan 2017」に学生と同行調査を計画しています。

（情報システム学科 准教授 藤田 美幸）



新潟市の丸榮製粉で製品販売をインタビューする、左から山本瑞貴さん、戸川和志さんと藤田美幸准教授



ホーチミン市内のイオンモール タンフーセラドンで県産品のチラシを配って説明する戸川和志さん

湧源

編集後記に代えて

入試・広報委員長 安藤 潤

人間の消費行動を説明する経済理論は様々あるが、そのうちの1つに「消費のキュー理論」というのがある。ここで言うキューとはテレビ番組や映画の制作現場で撮影の開始や再会を知らせる合図のことである。やめようと我慢していてもその商品を見た瞬間にあたかもキューが入ったように気がつければそれを購入する、言わば中毒的な消費行動を説明する際に用いられることが多い。実は先日、アメリカのテレビ局CBSのスポーツコーナーのウェブサイトを覗いているうちに久しぶりにキューが入り、過去5年間のNCAA全米大学バスケットボール選手権男子決勝のDVDを購入してしまった。

信じられないことかもしれないが、しよせん大学生の試合と思うことなかれ、Final Four（準決勝と決勝）の最前列のチケットは10万円を超え、アリーナの観客席は対戦する2校のスクールカラーで埋め尽くされる。海外研修に参加した2011年のファイナル4はテキサス州ヒューストンで開催された。観戦しに行こうかと思ったのだがアリーナ近くのホテルの予約がとれず断念。実は海外研修先の候補の1つにテキサス大学ダラス校が挙がっていたのだが、あのとき同校を選択していたらFinal Fourとそ

のシーズンNBAを制したダラス・マーベリックスで今年の9月上がったに違いない。

今年の9月から1年間、両学部から1人ずつ教員が海外研修に参加する。国際学部の同僚の滞在先はUCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）だ。UCLAと言えば今は亡き伝説的ヘッドコーチ、ジョン・ウッドワード時代に全米大学選手権に12回出場し、10回優勝した全米屈指の名門だ。その功績は今も「ダイナステイ（王朝）」と称えられる。UCLAはアメリカの大学でも日本でパーカーやスウェットにそのロゴを入れて商品化した先駆けで、中学時代にそのスクールカラーを叩き込まれた我々世代にはあこがれの大学の1つだ。

そんなUCLAも数年前に問題を起し、NCAAからペナルティを課せられたせいかここ数年はやや低迷気味である。そんな現状をウッドワードはどう見ているのだろうか。それよりも何よりも観客席が1万人を超えるアリーナで観戦できる同僚がうらやましい。1年後にどんな土産話が聞けるか今から楽しみである。

高・大連携で大盛況

内田亨研究室は6月4日、十日町市の「笹山じょうもん市」に参加して、地元の方々や高校生と協力して祭り行事を盛り上げました。同市中条の笹山遺跡は、縄文時



縄文絵あわせを小学生に説明する小池優太さん



竪穴式住居で縄文人を装う佐藤広樹さん(中央)

代の火焰型土器(県内唯一の国宝指定)が出土し、笹山縄文館や竪穴式住居跡が復元保存されています。「笹山じょうもん市」は火焰型土器のみこし行列や「縄文太鼓」

歌や踊りのステージなどイベントで地域を元気にしようと毎年開催されています。

私たちは、おみくじと縄文から取り大会を企画し、おみくじは竪穴式住居で行いました。そこで、地元の人たちの「昔はこの家も囲炉裏だった」、「おれはこの土地が大好きなんだ」という話を聞き、強い「地域愛」を感じました。企画から設営まで入念に準備を整え、多くの来場者に楽しんでもらえたと思います。

かるたの絵札写真は、中条地区振興会とNPO笹山縄文の里の方々に協力してもらい、十日町高校と十日町総合高校の写真部の生徒、教員とともに撮影を進め、「高・大連携」の実践になりました。写真の絵柄をもとに読み札の句と合わせて絵札を作る作業は、連日夜遅くまで続けて、イベント当日は小中学生から大人にも喜ばれ、うれしい手応えでした。

(情報システム学科 3年 小池優太 佐藤広樹)

平成28年度に学業や課外活動において優れた成果を修めた学生たちをたたえる表彰奨学金の授与式が6月28日に行われ、平山征夫学長から20人に証書と奨学金が授与されました。学長の激励に、学生たちは一層の活躍を誓っていました。

表彰学生は、学業優秀者(前年度の修得科目の成績が各学年・学科において優秀であった)

「表彰奨学金」20人に

学業や課外活動で優秀な成績、活躍

表彰学生は、学業優秀者(前年度の修得科目の成績が各学年・学科において優秀であった)と課外活動優秀者(課外活動で顕著な活躍をみせた学生)の20名に、それぞれ1万円(課外活動優秀者は5万円)の奨学金が授与されました。

学業成績優秀者	情報システム学科	4年次生	川端 夢来 鈴木 美裕 土田 康裕
	情報システム学科	3年次生	五十嵐 由衣 熊田 愛菜 六本木 瑞季
	情報システム学科	2年次生	貝津 拓実 金子 和樹 上村 萌恵
	国際文化学科	4年次生	上村 果穂 坪谷 菜生
課外活動功労者	国際文化学科	3年次生	遠藤 希 本間 千華
	国際文化学科	2年次生	石田 真由 西野 千咲
	情報システム学科	2年次生	高橋 咲
	情報システム学科	2年次生	猪俣 慧樹 齋藤 大介 佐藤 拓海
国際文化学科	国際文化学科	4年次生	菅家 新治
	国際文化学科	4年次生	菅家 新治

教員の活動 (本人申告による)

1) 研究論文・図書

区 建英(国際文化学科・教授)
・(2017年) 潘朝陽主編「孫中山『民権主義』的時空轉換與創造」『儒家道統與民主共和』國立臺灣師範大學出版中心 (41-76頁)

白井 健二(情報システム学科・教授)
・(2017年) "Determination of allocation rate of production projects utilizing risk-sensitive control theory", International Journal of Innovative Computing, Information and Control Vol.13, No.3, June, 847-871

近山 英輔(情報システム学科・教授)
・(2017年) "Transcendental Numbers in Wonderland", Math Horizons 24, 22

2) 学会・研究会・講演等

佐藤 泰子(国際文化学科・講師(英語))
・(2017年5月11日) "The Effectiveness of MOOCs to Japanese University Students: A Case Study of EFL Learning Through Focus on a Self-Directed Learning", The International Academic Forum The Asian Conference on Language Learning 2017 Kobe, Japan (Art Center Kobe)

佐藤 若菜(国際文化学科・講師)
・(2017年4月21日) 「ミャオ族民族衣装の商品化をめぐる日中間の相互作用 - コンタクト・ゾーンの視点から -」民族芸術学会第33回大会 (鳴門教育大学)

高木 義和(情報システム学科・教授)
・(2017年3月17日) 「『予防接種に関する事務』にかかる特定個人情報保護評価について」新潟市粗大ごみ受付センターにおける個人情報に関する取扱いについて」平成28年度第4回新潟市個人情報保護審議会(会長) (新潟市役所)
・(2017年3月17日) 「『住民基本台帳に関する事務』の特定個人情報保護評価について」『住民票の写し等の第三者交付にかかる『本人通知制度』の実施について』平成29年度第1回新潟市個人情報保護審議会(会長) (新潟市役所)

藤田 美幸(情報システム学科・准教授)
・(2017年6月3日～4日) 「ヘルスケア・サービスにおける擬人化したモバイルの影響」日本情報経営学会第74回全国大会 (東京理科大学)
・(2017年6月3日～4日) Douglas M. SCHUTZ, Masayoshi FUKUSHIMA, Miyuki FUJITA "The Role of Innovation Speed Enabled by The IoT on Medical Device Organizational Performance" 日本情報経営学会第75回全国大会 (東京理科大学)

矢口 裕子(国際文化学科・教授)
・(2017年3月25日) 「Yoko Ono's Grapefruitを再び味わう」日本アメリカ文学会東京支部例会

(慶應義塾大学)
・(2017年3月31日) 『アナイス・ニンの日記』(水声社) 翻訳

山田 裕史(国際文化学科・講師)
・(2017年6月17日) 「カンボジア：一党支配体制下の政軍関係」日本比較政治学会 2017年度研究大会 (成蹊大学)
・(2017年6月24日) 「人民党一党支配体制下のカンボジアにおける開発と政治」アジア政経学会 2017年度春季大会 (一橋大学)

3) 競争的資金獲得研究

内田 亨(情報システム学科・教授)
・(2017年4月～2020年3月) 日本学術振興会 基盤研究C一般 "Happiness in Global Companies: Comparative Enablers and Impact on Performance" 研究分担者

藤田 美幸(情報システム学科・准教授)
・(2016年6月～2017年3月) 新潟市西区自治協議会提案事業 研究業務委託費「商店街等活性化研究・実践事業」
・(2016年9月～2017年8月) 中部スノーボード協会より寄付金獲得「ウィンタースポーツツーリズム-日本とアジアの比較研究-」
・(2017年4月～2019年3月) (財)電気通信普及財団研究助成「デジタルとアナログを融合させたハイブリッドまちあるきの研究」

4) 委員・社会的活動・記事・その他

白井 陽一郎(国際文化学科・教授)
・(2017年5月27日) 産業研究所講演会「規範パワーEUの行方一危機の真っ只中でEUのアイデンティティについて考える」関西学院大学図書館ホール

内田 亨(情報システム学科・教授)
・(2017年3月1日) NOSAI新潟 コンプライアンス委員会

佐藤 泰子(国際文化学科・講師(英語))
・(2017年6月16日～7月28日) 新潟県高齢者大学 実践講座「まちかどふれ愛英会話」

藤田 美幸(情報システム学科・准教授)
・(2016年7月1日～) (財)新潟観光コンベンション協会 地域内連携もてなし推進事業 ワーキング・グループ委員
・(2017年4月1日～2019年3月31日) 新潟市西区自治協議会委員
・(2017年5月26日) 新潟日報社主催「地ラボニイガタ」プロジェクトに藤田美幸研究室より採択、新潟日報朝刊に掲載

弥彦村に教育・文化振興など貢献

大学と学生の力生かす

「包括的連携協定」結ぶ

魚沼市に次いで2件目

本学は弥彦村と「包括的連携協定」を6月22日、弥彦村役場で締結しました。人的・知的資源の交流と活用を目的に、「教育・文化の振興」「人材育成」「地域づくり及び産業振興」「国際交流推進」を連携事業の柱に据え、相互の発展を目指します。

締結式は村役場大ホールで行われ、平山征夫学長が「大学は教育と研究が役割ですが、もう一つは地域貢献です。」

本学が県内の市町村と連携協定を結ぶのは、昨年度の魚沼市に続いて2件目です。

(企画推進課)



連携協定を結び、小林豊彦村長(左)と握手する平山征夫学長

「大学の知恵」と「若い学生の力」が弥彦村の地域おこし、地域づくりに貢献できれば大変有意義であり、教育指導、人材育成にも役立ちます」とあいさつしました。

小林豊彦村長は「弥彦村は特色ある教育を目指し、弥彦村教育振興計画を策定しています。が、その一環である『土曜学習』

「みずき会」総会・20周年祝賀会 同窓生、教職員350人参加 FMラジオ公開収録も

本学同窓会「みずき会」の平成29年度総会と20周年記念祝賀会が6月17日、ANAクラウンプラザホテル新潟で開催され、同窓生のほか、教職員など合わせて350人が参加し、過去最大の同窓会となりました。



総会終了後は、FM「MORNING GATE」の人気コーナー「あなた」がFM「MORNING GATE」の公開収録も。

「ナ」オチ付け！ニッポン!!(遠藤麻理さん&越智敏夫教授)の公開収録が行われ、高橋みずき会長、平山学長がゲスト出演し、一般リスナー約200人も加わり、「大学」や「友達」をテーマに熱いトークが繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。

祝賀会では豪華な料理を囲み、「やあ、変わらないなあ」「元気そうだね」と再会。にぎやかに思いつき話や近況を報告しあい、みずき会10周年記念祝賀会で封印したタイムカプセルの開封や各方面で活躍する同窓生同士の対談など、趣向を凝らしたステージイベントで、世代を超えて笑顔が広がり、大盛況のうちに幕を閉じました。

(総務課)



最優秀はチンさん 県高校生英語コンテスト

8校15人ナイス発音

本学中央キャンパスで6月11日、国際交流フェアと第3回高校生英語スピーチコンテストが開かれました。

高校生英語スピーチコンテスト

は、「あなたが外国語を用いて世界に発信したいこと」をテーマに、県内8校から15人が参加。年々レベルが上がり、今年も、高校生にも増して審査員の判定が難航したようです。

最優秀賞は開志国際高等学校1年生のチン・ダーシです。

審査の間、カナダ・アメリカ・ロシア・中国・韓国に留学した本学学生が留学経験を各国の言語で駆使して報告しました。アメリカ留学組の英語はさすがに「先輩」の風格を見せられたと思います。

(国際交流委員長 国際文化学科 教授 佐々木寛)